

情報セキュリティ基本方針

株式会社エナジーパートナーの事業活動において、情報セキュリティへの取組みは重要な経営課題と考えます。

当社は「JIS Q 27001:2014」に適合したISMS（以下、ISMS）を構築し、当社が取り扱うお客様の情報資産及び当社の資産の保護と、セキュリティ事故の予防、及び情報セキュリティの継続的な向上に努めます。

社会とお客様の信頼にこたえるために、下記の「情報セキュリティ基本方針」を定め、これを実施推進することを宣言します。

1. ISMS の目的

（1）情報セキュリティ事故を未然に防止することにより、企業の社会的責任を遂行し、継続的な顧客サービスの実現を目指します。

（2）万一情報セキュリティ事故が発生した場合、その被害の最小化と迅速な回復と類似事故の発生を防止します。

2. 情報セキュリティ体制の構築

情報セキュリティ管理体制の確立と環境を整備し、ISMS を継続的に実施し、改善します。

3. リスクアセスメントに基づきセキュリティ対策の実施

リスクアセスメントに基づいたセキュリティ対策を実施して、事故の未然防止と再発を防止します。

4. 教育及び訓練の実施

役員及び社員へ教育訓練を行い、情報保護意識の向上と情報管理に関わる規定を周知徹底します。

5. 法令等の遵守

関係法令とお客様との契約を厳格に履行するとともに、社内規程に基づき情報資産のセキュリティを確保します。

6. 見直し及び継続的な改善

情報セキュリティに関する社会的変化、技術的变化及び法令等の変化に適切に対応するために、ISMS の定期的な見直しと改善を図ります。

平成26年 5月 20日
株式会社エナジーパートナー
代表取締役 池上 和彦